

よいことの  
ために  
手を取りあおう

Rotary

RI会長 フランチェスコ・アレツツォ  
2640 地区ガバナー 北野 治義

2025-2026年

Rotary District 2640 Japan



**ROTARY CLUB OF KAINAN EAST**

**海南東ロータリークラブ**

会長 大江 久夫 幹事 田中 淳 SAA 榊原 由希子

## 第 2251 回例会

2026 年 3 月 16 日(月)



12:30～ 海南商工会議所 4F  
会員卓話 職業奉仕について



### 1. 開会点鐘

### 2. ロータリーソング 「それでこそロータリー」

### 3. 出席報告

会員総数 40 名 出席者数 27 名  
出席義務規定適用免除会員 1 名  
出席率 69.23% 前回修正出席率 87.18%

### 4. 会長スピーチ 副会長 中西 秀文 君

皆さんこんにちは。3/15(日)ホテルアゴーラリージェンシー大阪堺にて会長エレクトラーニングセミナーが開催され、前田克仁会長エレクトが参加されました。

3/11 で東日本大震災から 15 年が経ちました。発生 2011 年 3 月 11 日午後 2 時 46 分、規模 マグニチュード 9.01、最大震度 7 死者、1 万 5,901 人、行方不明者 2,519 人、震災関連死 3,810 人、今でも忘れられないのが、2011 年 8/17～8/21 の 5 日間、海南、海南東 RAC の奉仕活動で合計 11 名(内ロータリアン 3 名)が東日本大震災で被災した宮城県気仙沼市へ支援活動に行った事です。マイクバスで行き 17 時間、帰り 22 時間という大変過酷な日程でした。

現地では気仙沼ボランティアセンターの指示を受け、民家周辺に落ちている廃材の仕分けや泥の撤去、田んぼにたまった水を抜く作業などを行い、周辺にはたくさん釘などが散乱し自分達が乗ったバスがパンクするトラブルもありました。参加したローターアクトの 1 人は「現地には物資はそろっていると感じたが、一番復興に大切なのは被災者へのケアなど人との繋がりと感じた」と言っていました。真夏の暑い中での大変な重労働でしたが、津波の被害の凄さを実感し参加者全員疲れも忘れ作業に没頭したのを 15 年経った今でも当時の状況が脳裏に焼き付いています。本当に参加者



全員貴重な体験をしたと思っています。

岩手県久慈市の詩人、宇部京子の詩集が読売新聞に載っていましたので紹介します。本のタイトル「ツナミはあばの伝言」「お弔い」と題する詩から(津波のあとの荒野の道を/きょうもトボトボ歩いている/この道まがればよっちゃんち/おとなりさんはちえちゃんち/そのむこうにかじやさん/はすむかいはどうふやさん/みんなみんなきえちゃった)新しい建物が次々にできて、残った人々の胸に浮かぶ景色だろう、犠牲者への思いは決して離れていかないに違いない。宇部さんの詩は亡き人々の姿を浮かべながら、こう結ばれています。(きょうもトボトボお弔い/波のするほうへ…見えないけれどお弔い) 本当に悲しくなっています。東日本大震災で亡くなった方々へ改めて追悼したいと思います。

### 5. 幹事報告 幹事 田中 淳 君

#### ○例会臨時変更のお知らせ

有田 2000RC 3月25日(水)→28日(土)  
白木海岸清掃移動例会  
4月 1日(水)→4日(土)  
お花見移動例会

和歌山北 RC 4月13日(月) 18:30～  
ダイワロイネットホテル和歌山  
(創立 47 周年記念例会)

#### ○例会休会のお知らせ

有田 2000RC 3月18日(水) 4月29日(水)  
和歌山北 RC 4月27日(月)  
和歌山 RC 3月31日(月)

#### ○例会終了後、理事会を開催します。

### 6. 委員会報告

○研修・情報規定委員長 魚谷 幸司 君  
第 2 回の IDM 開催のご案内です。テーマは「会員増強」です。各組のリーダー、副リーダーの方、よろしくお願ひします。

### 7. 会員卓話

#### ○岡 洋平 君

弊社の企業理念の締めくくりが「信頼を得て発展する企業を目指す。」です。それを実践するためにモノ作りのポリシーとして「また買っただけの良い商品を作ろう」を合



**3月は「水と衛生月間」です**

四つのテスト 誰はこれにたっしてから

① 真実かどうか ② 好意と友情を深められるか  
③ みんなに公平か ④ みんなのためになるかどうか



よいことの  
ために  
手を取りあおう

事務所 〒642-0002  
海南市日方 1294 (海南商工会議所 4F)  
TEL:073-483-0801 FAX:073-483-2266

言葉に製造・開発をしています。品質を守り、長持ちするよう丁寧に仕上げ、心地よく使えるようデザイン性と機能性を大事にしています。

また、「あなたと信頼関係。」という言葉でコーポレートメッセージと位置づけ、商品を購入し使われるあなた、得意先・仕入れ先のあなた、社員同士のあなた、それぞれと信頼関係を築いていける接し方を心掛けようとしています。これら仕事や会社を通じて信頼を得るための行動や発想、工夫することが私の職業奉仕なのかなと考えます。

○前田 克仁 君

■職業奉仕とは

標準クラブ定款第6条(五大奉仕)2項の要約「奉仕に学び、職業で奉仕する」まずは、ロータリーの奉仕活動に参加する中で「奉仕の理念」を学ぶ。次に、①学んだ「奉仕の心」「奉仕の理念」「四つのテスト」を職場に持ち帰りそれを指標として誠実に仕事をする事で世の中に貢献する。②職業上の技術、経験、スキル、ノウハウなどを活用して、社会の問題やニーズに応じて役立てる。それをクラブのプロジェクトとして実施する。②に関しては、他の四つの奉仕と相関関係、相乗効果 職業上の手腕を活用した「クラブ奉仕」「社会奉仕」「国際奉仕」「青少年奉仕」。



■ロープメーカーとしての職業奉仕とは

①安全を守ることが最大の社会貢献 ロープは命を支える製品です。漁業・林業・建設・運送業での安全確保、災害時の救助活動、港湾・船舶の係留、高所作業や現場作業の安全対策。「切れない」「劣化しにくい」安全なロープをつくる=品質への誠実さこそが職業奉仕になる。

② 正直な商取引 強度の誇張をしない、原材料をごまかさない、価格改定は誠実に説明する、目先の利益より信頼を優先する。「この会社のロープなら安心」と言われること自体が社会貢献。

③ 地域を支える企業であり続けること 雇用を守る、税を納める、地元行事を支える、災害時に資材提供する、技術を継承する、適正な価格で利益を出す。会社が健全であること自体が地域への奉仕になる。

■ロープ製造業の職業奉仕を一言でいうと

ロープは“つなぐ”製品であるからこそ「つなぐ責任を果たすこと」信頼をつなぐ、安全をつなぐ、地域をつなぐ、次世代へ技術をつなぐ。これからもロープという製品に責任を持ち「つなぐ」企業であり続けることで社会に貢献していきたい。

○オカ 昭浩 君

職業奉仕とは？ ネットで調べるとロータリークラブの基本理念で自分の職業を通じて高い倫理観を持ち社会に貢献する活動です。単なる利益追求ではなく「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」というモットーのもと、誠実な仕事で地域社会のニーズに応える姿勢を指します。



具体例 行動指針(職業奉仕の例)

- ・高い倫理基準: 業界の道徳的水準を高める、誠実な取引、公正な雇用
- ・専門スキルの活用: 自身の専門的な知識や技術を社会貢献に活かす。
- ・「四つのテスト」の適用: 自分の仕事が「真実か」「公平か」「好意と友情を深めるか」「みんなのためになるか」を常に判断基準にする。
- ・職業体験の受け入れ: 事業所で次世代の職業体験を実施する。とありました。

これをふまえて自分の仕事の話をして。私は建設業を営んでいます。とは言っても事務員さんと2人でやっています。主に建築工事で、まず仕事を依頼されたら現場を見に行き、見積をして施主様が納得して合意したら開始します。今はリフォーム工事が多く、新築工事はほとんどありません。リフォーム工事は、仕事開始時、悪くなった時からなので完成した時は「きれいになって良くなった」と言ってくれる時が多く、そう言われるとうれしく思います。

また、この間あった話ですが、ある日の夕方、ケイタイに電話があって水道管から水が少し漏れて直してほしいと。さっそく水道屋さんに連絡し事情を話すとすぐに来てくれて直してくれました。施主様も「その日のうちに直していただいてありがとうございました。」とすごく喜んでくれました。その時は人の役に立てたなと思いました。これからも小さなことからコツコツとがんばっていきたいと思います。

○榊原 由希子 君

奉仕に関しては、自分が常に人のお世話になっているという実感から、自分も助けを必要としている人の役に立ちたいと思い、自分なりに小さなサポートができたかと思っています。



一方、職業というものについて真剣に考えてこなかった。国際交流の仕事をして20年くらいしたが、移動ばかりするので移動販売を10年前にはじめ、ヨットの縁でサービスクルーという珍しい仕事に携わったり、父の仕事も少しでも継げたらとマリンスーツにも関わり、たまに翻訳手伝いや、最近では地域のATM管理清掃業もすることに。

気が付いたら、複数の仕事をもつことになっていて、そこにボランティアの用事もたくさん入り、毎日がとても忙しくなっているが、この日常は自分の性分に合っていると感じている。課題は、このスタイルだと、いくつかの小さな仕事、小さな収入、小さな奉仕、にとどまる気がしている。

私の役割はそれでいいのかな、とも思うが、またロータリーの皆さんにもアイデアをいただきながら、考えていきたいと思っている。

**四つのテスト**  
言行はこれに照らしてから

- 1 真実かどうか
- 2 みんなに公平か
- 3 好意と友情を深めるか
- 4 みんなのためになるかどうか

## ○田中 祥秀 君

皆さま、こんにちは。株式会社なかモーター自工の田中でございます。本日は「職業奉仕」について、私の仕事を通して感じていることを少しお話しさせていただきます。



私たちの会社は和歌山県紀美野町で、自動車の販売や整備を行っており、地域の皆さまに支えられながら60年以上事業を続けてまいりました。都市部では電車やバスなど公共交通がありますが、私たちの地域では車がなければ生活が成り立たないと言っても過言ではありません。通勤、通学、買い物、通院など、車はまさに地域の生活を支えるインフラだと感じています。

私たちの仕事は、その車を安全に走らせること、安心して乗っていただくことです。整備という仕事は、ブレーキや足回りなど、お客様の目には見えない部分を扱うことがほとんどです。だからこそ、正直であること、誠実であること、そして技術を磨き続けることが何より大切だと考えています。

また、紀美野町で取り組まれている「きみのり事業」に関わらせていただいた際、改めて感じたことがあります。それは、地方において「移動手段を守ること」が、地域の暮らしそのものを守ることにつながるということです。高齢化が進む地域では、移動の足があるかどうかで生活の質が大きく変わります。私たちの仕事もまた、車を通じて地域の生活を支える役割を担っているのだと実感しました。

私は、職業奉仕とは特別なことをすることではなく、「自分の仕事を通じて地域社会の役に立つこと」だと思っています。これからも車という仕事を通じて、地域の安心と安全を守り、「この会社が地域にあって良かった」と思っていただけ企業であり続けたいと思います。

## ○中西 秀文 君

職業とは「お金儲け」を言います。奉仕とは「世のため人のために尽くす」ことであります。ロータリー以外の奉仕団体は職業と奉仕とはそれぞれ別々の世界であり決して一緒に考えることはできず異次元の物と考えます。しかしロータリーは、職業も奉仕も同次元であるという考え方です。職業奉仕がわかりにくいと言われる所以は「職業」は自分のためのものという「内向きの方向」と「奉仕」は自分以外の人のためのものという「外向きの方向」の2つの相反する言葉を融合したものだからです。そこで職業奉仕を「職業を通じて社会に奉仕貢献する事」「職業サービス」と言い換えるとわかりやすいと思います。



私は歯科医院を開業して40年目になりますが、いつも思っている事は、私を囲む家族、従業員、技工士、材料屋さん等が幸福になれる様一生懸命がんばってきました。又、患者さんに満足してもらおう様自分のスキルもupする様努力してきました。おかげ様でお互いの信頼関係ができて40年かかりましたが今が歯科医院

の経営を含めて総合的に安定していると思います。ただし、ロータリークラブに入会する前は職業奉仕という意識は全く持っていませんでした。

ロータリークラブに47歳で入会して23年になります。その間色々の委員会のポジションを経験し、先輩方に叱咤激励されながらNOと言わずに今日までロータリー活動をがんばって来ました。その結果、職業奉仕について自分なりに理解することができる様になったと思います。

職業サービスという点からもスタッフの教育、研修会の参加、患者さんを受け入れる為の受付の対応、又当然の事ですが院内をきれいにする事などあたりまえの事ですが、何をするにも患者さんに喜んでもらえる様にするやり方に無駄な事は一つもないと思っています。

私が色々と教えて頂いた尊敬する先生から送られた言葉があります。「歯科診療哲学」(哲学とはもの事に本質を探究する事です)

- 患者が健康な歯で幸せな生涯を過ごせるよう最善の奉仕を行う
- 良心的な対人関係を確立する様努力する
- 完全な検査を行いその結果を患者に報告する責任を有す
- 治療計画を立て患者が最も利益となる治療をすすめる
- 治療内容は最高の質に限る
- 唯一最善の治療計画を立てる
- いかなる理由があっても患者の理解が先決であり十分な理解がなければ治療をすすめてはならない
- 患者に自分の歯が生涯健康に保つ為に必要かつ適正な処置を受けるように動機づける
- 疾病の再発を防ぎ最適健康を守る為に自己責任を啓発し勇気づける

「歯科医の誓」

- 私は一生を歯科医学に捧げる
  - 大衆に奉仕する責任を引き受ける
  - 今私は私の理想を達成する為、私のすべてを捧げる
  - 私の心を理解し信じる
  - 善なる事を実行し妨げとなる消極的な考えを捨て、積極的な考えで前進しよう
  - 目標を高くかかげその理想を実現し、すばらしい成果を期待しその為に犠牲を払う事もいとわない
- 我々は歯科医学を通じて人生を送る事に感謝しよう

以上が日々歯科診療を通じてどれだけ実践できているか自分に問いかけている言葉です。又、今は那賀歯科医師会会長の役割もありますので、会員の先生方に協力してもらいながら、休日診療、まち角歯科検診(華岡青洲まつり、貴志川産業まつり&食育フェア、岩出市ふれあいまつり)、訪問診療、岩出市、紀の川市との連絡協議会への参加、学校検診、乳幼児検診への参画等他にも多々ありますがすべてにおいて協力させてもらっています。

私は超多忙ですが、関わりのある皆様と良好な関係が構築でき、歯科医師会会員にとって色々とプラスに

なる事が増えてきましたので、本当に良かったと思っています。

最後になりますが、何事にもNOと言わずに前向きに関わって行く楽しさに気づけたのも、ロータリークラブでNOと言わずに一生懸命色々なポジションで奉仕活動を経験でき先輩方に鍛えられた結果だと思って感謝しています。職業奉仕は、皆さん、それぞれ違う考え方を持っていると思います。職業を通じて地域社会に奉仕貢献できる事が一番大事な事です。皆様も今後ロータリーの奉仕活動の経験を活かして仕事や個人的な人とのふれ合いを通じて地域社会に奉仕という種をまいてはぐくんで行ってほしいと願っています。

## 8. 閉会点鐘

次回例会 第2252回 3月23日(月)  
12:30～ 海南商工会議所 4F  
会員卓話 職業奉仕について



### ニコニコ・BOX

小椋 孝一 君 先週、週末の3日間、海南高校女子野球部が大成校舎グラウンドで、合宿及び京都の明豊高校と練習試合をしました。

前田 克仁 君 昨日、会長エレクトラニングセミナーに参加しました。

# Rotary NEWS

## ロータリーボイス

世界で行動する人びとの体験談とストーリー

安全な水は、すべての人の権利です。しかし、今も、汚染水による病気で命を落とす人が後を絶ちません。水汲みなどの重労働で学校に通えない子どももいます。

ロータリー会員は、安全な水と衛生設備の整備、衛生・感染症予防の教育など、幅広いプロジェクトを通じて人びとを支援しています。

「水と衛生月間」の今月、日本や海外のロータリー会員による水・衛生プロジェクトの記事をまとめてご覧ください。

## 安全な水とワクチン投与を通じてパキスタンでのポリオ根絶を目指す

### カラチでの太陽光発電浄水設備設置プロジェクト

パキスタンのカラチでグローバル補助金プロジェクトの成果の視察を行うとともに、現地でのポリオワクチン投与活動に参加しました。

パキスタンでは、地域によって劣悪な衛生状態が続いており、正式な医療サービスがなく、飲料水も不足しています。水を媒介とする伝染病の多くは、不潔で汚染された水を介して伝染し、人びとの生命を脅かしています。もちろん、ポリオもその一つです。

カラチ・ロータリークラブ、大阪アーバンロータリークラブ、第2660地区(大阪府北部)、セントキャサリンズ・サウス・ロータリークラブ(カナダ)が提唱者となり、カラチ内5カ所のスラム地域に太陽光発電浄水設備を設置するグローバル補助金プロジェクトを実施しました。これらはポリオ感染のリスクが高い地域であり、安全な飲み水を提供することでポリオウイルスの感染を阻止する狙いもありました。



## 安全な水を世界に届けたい

### フィリピンでの水道施設支援プロジェクト

秦野中ロータリークラブが活動する神奈川県秦野市は、名水の里とも言われる山に囲まれた自然豊かな町です。潤沢で美味しい水があふれ、その恩恵を受けて今を生きています。こうした私たちだからこそ水の大切さを改めて認識でき、「安全な水を届けること」をミッションに掲げて活動しています。

クラブでは5年前、グローバル補助金を活用して、フィリピンのアウローラ州カダヤカン村で水道施設の敷設事業を実施しました。目的は、村人たちに安全で清潔な飲み水を供給し、生活の質を向上させることでした。清潔な水が得られれば、住民たちの健康状態が向上し、下痢や感染症といった水が原因の病気が減少して医療費の負担が軽減されます。生活の質が向上すれば、より良い教育や仕事の機会を得られる可能性も広がります。



今回のプロジェクトは、国際ロータリー第2780地区の地区補助金の支援を受けることで実現が可能となりました。また今回は私たちと同じ市内で活動する秦野名水ロータリークラブとの共同事業として進めることにしました。現地フィリピンで活動するクリエイティブバギュー・ロータリークラブとメトロバギュー・ロータリークラブにもサポートに入っただき、グローバルに活動するロータリーならではの国際的事業となります。さらに、現地の水道施設管理を行っているKSDA(カダヤカン水道開発組合)も加わり、地域の人びとが安心して生活できる環境を整えることを目指して、役割を分担し、連携していきます。